

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社コプロ・ホールディングス 上場取引所 東 名
 コード番号 7059 URL https://www.copro-h.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清川 甲介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 齋藤 正彦 TEL 052-589-3066
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	17,496	28.8	1,406	63.0	1,480	70.8	936	79.7
2023年3月期第3四半期	13,584	18.7	862	△23.1	866	△22.6	521	△15.9
(注) 包括利益	2024年3月期第3四半期		937百万円 (78.2%)		2023年3月期第3四半期		525百万円 (△15.2%)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	49.87	47.82
2023年3月期第3四半期	28.06	27.82

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
2024年3月期第3四半期	11,027	7,527	67.8	
2023年3月期	9,995	7,112	70.4	
(参考) 自己資本	2024年3月期第3四半期	7,474百万円	2023年3月期	7,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	40.00	50.00
2024年3月期	—	30.00	—		
2024年3月期（予想）				30.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の1株当たり配当金につきましては、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しております。年間の配当予想（合計）につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、記載しておりません。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,298	29.3	2,042	54.5	2,115	59.7	1,361	57.4	72.26

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が2024年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

除外 1社 （社名）バリューアークコンサルティング株式会社

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	20,000,000株	2023年3月期	20,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,030,498株	2023年3月期	1,412,814株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	18,782,102株	2023年3月期3Q	18,575,334株

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計会計期間におきましては、当社グループの主要顧客が属する建設業界では、技術者の高齢化及び若手不足の構造的な問題は依然として続いており、当社においても技術者派遣事業の足もとの受注状況は前年同期を大きく上回る水準で推移しています。加えて、「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」により改正された労働基準法により、建設業界への時間外労働の上限規制の適用が2024年4月に迫っており、技術者派遣に対する需要は旺盛に推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループは2022年5月に公表した中期経営計画「コプロ・グループ Build the Future 2027」の実現に向け、中長期の成長を見据えた取組みを推進しております。

当社グループのコアサービスである建設技術者派遣を展開する株式会社コプロコンストラクション（旧商号：株式会社コプロ・エンジニアード）では、2024年4月に控えた時間外労働の上限規制適用に伴い拡大する需要を確実に獲得するために、事業成長の礎である技術者を確保する体制の構築を重点課題に掲げ、採用活動の強化に係わる取組みを推進いたしました。採用面においては、採用費を前期に続き積極的且つ費用対効果を重視し効率的に投下するとともに、採用の入口となる面接数の拡大に向け、応募管理システムを導入し、面接設定の自動化によるリードタイムの短縮等、採用活動の強化に取り組みました。また、2023年4月には前年実績より100人多い154人の新卒技術者が入社し、中途採用以外の採用チャネルの構築を推進いたしました。この結果、当第3四半期累計会計期間における採用人数は1,539人と前年同期比514人（同50.1%増）の増加となりました。これらの取組みにより、当第3四半期連結会計期間末における技術者数は前年同期末比803人増加（同31.2%増）し、3,373人（前連結会計期間末2,777人、前第3四半期連結会計期間末2,570人）となりました。

なお、株式会社コプロコンストラクションは、2023年10月1日付で株式会社コプロ・エンジニアードから株式会社コプロコンストラクションへ商号変更しております。

機械設計開発技術者派遣・請負サービス及びSES（システムエンジニアリングサービス）においては、2023年10月1日をもって株式会社アトモスとバリューアークコンサルティング株式会社を合併し、株式会社コプロテクノロジーへ商号を改め、営業及び採用体制の統一、及び管理部門の純粋持株会社への集約を図りました。特に採用面においては、2023年3月にオープンしたITエンジニア向け案件紹介サイト「ベスキャリIT」に続き、2023年11月に「ベスキャリ機電」をオープンさせ、自社採用サイトの一層の強化に取り組みました。また、WEB・ソフトウェア開発及びシステムコンサルティング事業を展開する株式会社ビー・アイ・シーより、派遣及び準委任契約を伴うSES事業を2023年11月30日付で譲受いたしました。高スキルのITエンジニアを受け入れたほか、同社の持つ元請けSIerを始めとした顧客網を譲り受けたことにより、事業拡大に向けた基盤構築が前進いたしました。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における技術者数は前年同期末比80人増加（同31.3%増）し、336人（前連結会計期間末259人、前第3四半期連結会計期間末256人）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計会計期間における業績につきましては、建設技術者派遣の株式会社コプロコンストラクションの技術者数が増加したことに加え、株式会社コプロテクノロジーにおいても技術者数が伸長し、当第3四半期連結会計期間末の連結技術者数が前年同期末比883人増加（同31.2%増）の3,709人（前連結会計期間末3,036人、前第3四半期連結会計期間末2,826人）と増加したため、売上高が17,496,800千円（前年同期比28.8%増）となりました。利益面につきましては、採用費のほか、主に建設技術者派遣における2024年4月以降の需要拡大に向けた営業・採用部門の増強による人件費等の増加による販売費及び一般管理費の増加を、売上高の増加に伴う売上総利益の増加で吸収したことにより、営業利益は1,406,417千円（同63.0%増）となりました。また、保険契約の解約返戻金の計上により、経常利益は1,480,799千円（同70.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、936,732千円（同79.7%増）となりました。

なお、当社グループは技術者派遣事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,032,018千円増加し、11,027,258千円となりました。これは、流動資産が999,691千円増加、固定資産が32,327千円増加したことによるものであります。

流動資産の増加は主に、現金及び預金が824,854千円増加、売掛金が184,093千円増加したことによるものであります。

固定資産の増加は主に、有形固定資産が11,480千円減少、無形固定資産が133,849千円増加、投資その他の資産が90,041千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて616,779千円増加し、3,499,848千円となりました。これは、流動負債が622,928千円増加、固定負債が6,148千円減少したことによるものであります。

流動負債の増加は主に、未払金が466,624千円増加、その他（流動負債）が128,932千円増加したことによるものであります。

固定負債の減少は主に、その他（固定負債）が11,297千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて415,238千円増加し、7,527,410千円となりました。

これは主に、利益剰余金が281,318千円増加、自己株式が93,287千円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月14日に公表いたしました「2024年3月期第2四半期累計連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,406,607	5,231,461
売掛金	2,899,917	3,084,010
その他	445,444	436,188
流動資産合計	7,751,969	8,751,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	453,952	442,452
建設仮勘定	—	3,018
その他（純額）	129,687	126,688
有形固定資産合計	583,639	572,159
無形固定資産		
のれん	674,957	686,188
その他	312,616	435,234
無形固定資産合計	987,574	1,121,423
投資その他の資産		
繰延税金資産	170,613	115,795
その他	501,442	482,719
貸倒引当金	—	△16,500
投資その他の資産合計	672,056	582,014
固定資産合計	2,243,270	2,275,597
資産合計	9,995,239	11,027,258
負債の部		
流動負債		
未払金	1,727,949	2,194,574
未払法人税等	218,476	234,635
未払消費税等	487,640	552,424
賞与引当金	102,813	42,560
資産除去債務	1,258	7,939
その他	178,847	307,779
流動負債合計	2,716,985	3,339,913
固定負債		
退職給付に係る負債	30,864	34,743
資産除去債務	123,921	125,191
その他	11,297	—
固定負債合計	166,082	159,934
負債合計	2,883,068	3,499,848

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	1,239,291	1,297,630
利益剰余金	6,111,694	6,393,012
自己株式	△344,915	△251,628
株主資本合計	7,036,070	7,469,015
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,342	5,924
その他の包括利益累計額合計	5,342	5,924
新株予約権	70,758	52,471
純資産合計	7,112,171	7,527,410
負債純資産合計	9,995,239	11,027,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	13,584,624	17,496,800
売上原価	9,530,318	12,616,371
売上総利益	4,054,305	4,880,429
販売費及び一般管理費	3,191,412	3,474,012
営業利益	862,893	1,406,417
営業外収益		
受取利息	39	66
為替差益	1,374	2,398
受取賃貸料	855	855
未払配当金除斥益	320	176
保険解約返戻金	—	70,671
その他	2,145	944
営業外収益合計	4,735	75,112
営業外費用		
支払利息	24	4
不動産賃貸費用	724	724
その他	17	2
営業外費用合計	766	730
経常利益	866,862	1,480,799
特別利益		
固定資産売却益	227	—
新株予約権戻入益	—	315
特別利益合計	227	315
特別損失		
固定資産除却損	3,796	0
特別損失合計	3,796	0
税金等調整前四半期純利益	863,293	1,481,114
法人税、住民税及び事業税	329,720	500,861
法人税等調整額	12,269	43,521
法人税等合計	341,990	544,382
四半期純利益	521,302	936,732
親会社株主に帰属する四半期純利益	521,302	936,732

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	521,302	936,732
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,628	581
その他の包括利益合計	4,628	581
四半期包括利益	525,931	937,313
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	525,931	937,313

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2023年6月21日開催の取締役会決議に基づき、当社の取締役（社外取締役を除く）に対する譲渡制限付株式報酬として、自己株式2,888株を処分いたしました。さらに、ストック・オプションとしての新株予約権の権利行使により、当第3四半期連結累計期間において自己株式379,540株を処分いたしました。また、単元未満株式の買取により自己株式112株を取得しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が58,338千円増加、自己株式が93,287千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,297,630千円、自己株式が251,628千円となっております。

なお、当社は2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、文中の株式数は株式分割後の株式数に換算して記載しております。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったバリューアークコンサルティング株式会社は、同じく当社の連結子会社である株式会社アトモスを吸収合併存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

なお、株式会社アトモスは、商号を株式会社コプロテクノロジーに変更しております。